

明：虚血性急性腎不全における腎内血行動態（その2）—Captoprilの効果について。第26回日本腎臓学会総会，1983，10，京都。

59) 池田清司，高田正信，張 循範，供田文宏，平井 晃，安本耕太郎，三川正人，吉田耕司郎，飯田博行，水村泰治，杉本恒明：Goldblatt型高血圧イエウサギにおける5HT₂レセプター阻害薬，Ketanserinの急性降圧作用。第26回日本腎臓学会総会，1983，10，京都。

60) 中田瑛浩，小池 宏，石川成明，秋谷 徹，片山 喬，高田正信：原発性アルドステロン症，特発性アルドステロン症の高血圧と尿中カリクレイン排泄量について。第26回日本腎臓学会総会，1983，10，京都。

61) 宮本宣良，岡田 晃，鏡森定信，成瀬優和，渡辺正男，高田正信：本態性高血圧の遺伝マーカーとされる赤血球 Na⁺-Li⁺移送の検討—欧米での成績との比較研究—。第48回日本民族衛生学会総会，1983，10，東京。

62) 河上浩康，井内和幸，余川 茂，秋山 眞，神保正樹，甲州道子，金木英輔，江尻倫昭，金谷敦志，萩野茂継：収縮期楽音様雑音の再出現をみた永久ペースメーカーの1例。日本循環器学会第62回東海，第47回北陸合同地方会，1983，11，名古屋。

63) 江尻倫昭，林 治朗，能沢 孝，金木英輔，川崎 健，神保正樹，秋山 眞，井内和幸，余川 茂，篠山重威：冠動脈疾患における左室局所壁運動評価の意義。日本循環器学会第62回東海，第47回北陸合同地方会，1983，11，名古屋。

64) 張 循範，高田正信，池田清司，供田文宏，平井 晃，安本耕太郎，吉田耕司郎，飯田博行，水村泰治，杉本恒明：選択的5HT₂レセプター阻害薬，Ketanserinの心血管系に対する作用。日本循環器学会第62回東海，第47回北陸合同地方会，1983，11，名古屋。

65) 余川 茂，水村泰治，宮本 汎，青木周一：MCTDにおける臓器障害（主に心臓血管系について）。日本内科学会第131回東海，第121回北陸合同地方会，1983，11，名古屋。

66) Sasayama S., Nonogi H., Kawai C., Eiho S. and Kuwahara M. : Analysis of regional pressure-length loops in patients with coronary artery disease. The American Heart Association's 56th scientific sessions, 1983, 11, Anaheim.

67) Sasayama S., Nonogi H. and Kawai C. : Effect of nifedipine on regional myocardial function in patients with coronary artery disease. VIII

Asian-Pacific Congress of Cardiology, 1983, 11, Taipei.

68) Akiyama M., Sugimoto T., Uraoka T., Yokawa S., Iuchi K., Jinbo M., Yoshida S., Kanaya A., Nakasone Y. and Tani M. : Effects of procainamide on the induction of paroxysmal supraventricular tachycardia with programmed stimulation method in accessory pathway syndrome patients. VIII Asian-Pacific Congress of Cardiology, 1983, 11, Taipei.

69) Akiyama M., Sugimoto T., Yokawa S., Yoshida S., Nakasone Y., Tani M., Fujisawa S., Kanaki E. and Kanaya A. : The usefulness of procainamide infusion test in the assessment of sinus node function. VIII Asian-Pacific Congress of Cardiology, 1983, 11, Taipei.

70) Asakawa T., Sugimoto T., Akiyama M., Yoshida S., Kanaya A. and Yokawa S. : Evaluation of the efficacy of antiarrhythmic drug therapy with Holter monitoring. VIII Asian-Pacific Congress of Cardiology, 1983, 11, Taipei.

71) 藤沢貞志，井上雄吉，浅川哲也，水村泰治：上矢状静脈洞血栓症の1例。第47回日本神経学会東海北陸地方会，1983，12，名古屋。

内 科 学 (3)

教 授	佐々木	博
助 授	井 上	恭 一
講 師	田 中	三千雄
講 師	中 野	護
助 手	小 島	隆
助 手	市 田	隆 文
助 手	齊 藤	清 二
助 手	藤 倉	信 一 郎
助 手	樋 口	清 博
助 手	紺 田	健 彦
助 手	松 井	俊 二 郎
文部技官	桑 原	芳 弘

◆ 著 書

1) 佐々木 博：「ウイルス肝炎」，1-198，新興医学出版社，1983。

2) 佐々木 博：肝内胆汁うっ滞の臨床。「日本医師会医学講座昭和57年度」日本医師会編纂，200-205，金原出版，1983。

3) 佐々木 博：肝内胆汁うっ滞に対する治療。

「肝臓病の予防と治療のポイント」市田文弘編, 260-268, 国際医書出版, 1983.

4) 佐々木 博:胆管炎性肝炎。「医科学大事典」**31**:88, 講談社, 1983.

5) 佐々木 博:ピースミール壊死。「医科学大事典」**39**:205, 講談社, 1983.

6) 佐々木 博:メンギーニ針。「医科学大事典」**47**:20, 講談社, 1983.

7) 井上恭一:無症候性 HBs 抗原キャリア。「医科学大事典」**46**:50-51, 講談社, 1983.

8) 井上恭一, 佐々木 博:肝機能検査(広義)。「検査診断学」尾形 稔, 河合 忠編, 35-56, 南山堂, 講談社, 1983.

9) 井上恭一:肝疾患の診断と検査法 C 肝生検。「臨床肝臓病講座」織田敏次, 市田文弘, 志方俊夫編, 411-416, 金原出版, 1983.

10) 市田隆文:T A E療法の適応と限界,「肝臓病の子防と治療のポイント」市田文弘編, 214-229, 国際医書出版, 1983.

11) 市田隆文, 井上恭一, 佐々木博:肝生検「検査診断学」尾形 稔, 河合 忠編, 57-62, 南山堂, 1983.

12) 斉藤清二, 佐々木博:十二指腸液検査。「検査診断学」尾形 稔, 河合 忠編, 62-72, 南山堂, 1983.

13) 斉藤清二, 佐々木博:膵外分泌機能検査。「検査診断学」尾形 稔, 河合 忠編, 62-72, 南山堂, 1983.

14) 斉藤清二, 佐々木博:膵逸脱酵素の測定による膵疾患の診断。「検査診断学」尾形 稔, 河合 忠編, 62-72, 南山堂, 1983.

15) 斉藤清二, 佐々木博:腹水の検査。「検査診断学」尾形 稔, 河合 忠編, 62-72, 南山堂, 1983.

◆ 原 著

1) Ichida T., Higuchi K., Inoue K., Sasaki H.: Intraarterial High Dose Push Injection of Cis-diamminedichloroplatinum to Liver Tumor, 13th International Congress of chemotherapy; Vienna 28th August to 2nd September, 1983. 284/5-284/8.

2) Ichida T., Soga K., Miyagiwa M., Inoue K., Sasaki H.: Transcatheter Arterial Embolization Therapy by Gelform Particles Soaked in Adriamycin for Hepatocellular Carcinoma, 13th International Congress of chemotherapy, Vienna 28th August to 2nd September, 1983. 258/27-258/30

3) Ichida T., Miyagiwa M., Miyabayashi C., Matsui S., Inoue K., Sasaki S.: Electron microscopic study of sinusoidal lining cells in human hepatocellular carcinoma, J. Clin. Electron. Microscopy **16**:468-469, 1983.

4) Ichida T.: Ultrastructural study of intracytoplasmic deposits in human hepatocellular carcinoma, Gastroenterol. Jap. **18**:560-576, 1983.

5) Higuchi K., Nakano M., Ichida T., Inoue K., Sasaki H.: Enhancement of Natural Killer activity by Bestatin, 13th International Congress of chemotherapy, Vienna 28th August to 2nd September, 1983. 265/25-265/27

6) 佐々木博, 井上恭一, 市田文弘:帯状壊死または bridging necrosis を伴う慢性肝炎の転帰に関する形態学的研究. 第11回犬山シンポジウム「慢性肝炎の新しい診断基準 附)肝硬変の分類」犬山シンポジウム記録刊行会編, 8-21, 中外医学社, 1983.

7) 佐々木博, 樋口清博, 小島 隆, 紺田健彦, 青山圭一, 井本 勉:HBs 抗原キャリアに重感染したA型急性肝炎の3例:特にHBV 関連抗原の組織免疫学的検討. 厚生省肝炎連絡協議会昭和56年研究報告 64-68, 1983.

8) 佐々木博, 柴田 貢, 小島 隆:A型急性肝炎の電子顕微鏡的研究. 厚生省肝炎連絡協議会昭和56年度研究報告 62-64, 1983.

9) 佐々木博, 紺田健彦, 樋口清博, 柴田 貢:A型肝炎におけるIgM型HA抗体と血清IgMおよびTTTとの関連についての検討. 厚生省肝炎連絡協議会昭和56年度研究報告 60-62, 1983.

10) 井上恭一, 小島 隆, 佐々木博:常習飲酒家のHBV 関連抗原抗体と肝組織像との関連について. 肝臓 **24**:1328-1330, 1983.

11) 井上恭一, 樋口清博, 宮林千春, 佐々木博:電解質. 臨床医 **9**:2451-2454, 1983.

12) 小島 隆, 紺田健彦, 青山圭一, 柴田 貢, 市田隆文, 井上恭一, 佐々木博:肝細胞癌腫瘍細胞内B型肝炎ウイルス関連抗原の局在免疫電顕による検討. 医学のあゆみ **124**:762-764, 1983.

13) 小島 隆, 佐々木博:B型肝炎の肝細胞障害機序免疫電顕による検討. Medicina **20**:1586-1589, 1983.

14) 小島 隆, 佐々木博:B型肝炎ウイルス関連抗原の肝細胞内局在, 免疫電顕による検討. 細胞 **14**:550-553, 1982.

- 15) 小島 隆, 青山圭一, 松井俊二郎, 紺田健彦, 島田一彦, 井上恭一, 佐々木博: 肝組織内 HBs 抗原局在と浸潤リンパ球 T-cell subsets の酵素抗体二重染色法による検討. 肝臓 **24**: 678, 1983.
- 16) 市田隆文, 佐々木博: 肝細胞癌の超微形態像. *Medicina* **20**: 1768-1771, 1983.
- 17) 齊藤清二, 田中三千雄, 若林泰文, 本間 保, 東 貢, 板東 毅, 渋谷 隆, 稲土修嗣, 野尻裕之, 窪田芳樹, 七沢 洋, 島田一彦, 藤倉信一郎, 佐々木博: 清化性潰瘍に対する Famotidine (YM-11170) の臨床的効果. 新薬と臨床 **32**: 1571-1576, 1983.
- 18) 齊藤清二, 渋谷 隆, 稲土修嗣, 野尻裕之, 窪田芳樹, 松井俊二郎, 田中三千雄, 佐々木博: ルーチン ERCP 検査における被験者の苦痛とその対策. *Gastroenterol Endosc.* **25**: 1954-1961, 1983.
- 19) 樋口清博, 小島 隆, 青山圭一, 松井俊二郎, 康山俊学, 紺田健彦, 柴田 貢, 市田隆文, 中野 護, 井上恭一, 佐々木博, 井本 勉: HBs 抗原キャリアに重感染した A 型急性肝炎症例の検討: 特に HBV 関連抗原の組織免疫学的検討. 肝臓 **24**: 149-160, 1983.
- 20) 紺田健彦, 小島 隆, 中野 護, 井上恭一, 佐々木博: B 型肝炎各種病態下における血中 HBsAg/IgM および HBsAg/IgG Complexes の EIA 法による検討. 肝臓 **24**: 472, 1983.
- 21) 青山圭一, 小島 隆, 松井俊二郎, 島田一彦, 紺田健彦, 柴田 貢, 樋口清博, 中野 護, 井上恭一, 佐々木博: 単クローン性抗体を用いた酵素抗体法による肝組織内 T-cell subsets. *消化器と免疫* **11**: 34-39, 1983.
- 22) 竹本忠良, 岡崎幸紀, 並木正義, 原田一道, 石川 誠, 和田潤一, 常岡健二, 小林正文, 大柴三郎, 岡 博行, 谷内 昭, 井上修一, 海藤 勇, 小越和栄, 木村 健, 崎田隆夫, 丹羽寛文, 亀田治男, 黒川きみえ, 横山 泉, 朝倉 均, 原田容治, 阿部政直, 土谷春仁, 福地創太郎, 平塚秀雄, 高邑裕太郎, 三輪 剛, 中沢三郎, 伊藤 誠, 中野 浩, 田中三千雄, 澤武紀雄, 三宅健夫, 川井啓一, 鎌田武信, 小川絢三, 羽白 清, 下山 孝, 入江一彦, 原田英雄, 岸清一郎, 三澤 正, 谷川久一, 橋本修治: ヒスタミン H₂ 受容体拮抗薬 Ranitidine の臨床的有用性の検討-胃潰瘍を対象とする Cimetidine との well controlled comparative study. *臨床成人病* **13**: 671-692, 1983.
- 23) 湯川永洋, 湯川研一, 海藤 勇, 狩野 敦, 佐藤正伸, 佐々木博, 田中三千雄, 齊藤清二, 松井俊二郎, 金山隆一, 高田 昭, 山本俊夫, 羽白 清, 辻村大次郎, 大浜 庸, 池添逸夫, 太田康幸, 坂田博, 道堯浩二郎, 相良勝郎, 松永悦雄: 吻合部潰瘍に対するファモチジン (YM-11170) の使用経験. *新薬と臨床* **32**: 1926-1933, 1983.
- 24) 市田文弘, 吉川 明, 小島健一, 久満重樹, 小幡 裕, 赤羽賢浩, 古田精市, 小島 隆, 佐々木博, 溝上雅史, 加納英行, 為田鞆彦, 小坂義種, 児玉隆浩, 沖田 極, 竹本忠良, 古賀満明, 矢野右人: HB ウイルス汚染事故例に対する高力価 HBs 抗体含有グロブリン (CJH-79) の投与試験成績について. *肝胆膵* **6**: 775-785, 1983.
- 25) 市田隆文, 七沢 洋, 稲土修嗣, 松井俊二郎, 康山俊学, 紺田健彦, 柴田 貢, 樋口清博, 齊藤清二, 小島 隆, 中野 護, 井上恭一, 佐々木博, 館崎慎一郎, 辻 陽雄: 中手骨腫脹を初発症状とした偽腺管型肝細胞癌の 1 例. *日消誌* **80**: 1631-1635, 1983.
- 26) 齊藤清二, 渋谷 隆, 樋口清博, 中野 護, 田中三千雄, 佐々木博, 伊藤 博, 阿部要一, 藤田敏雄, 藤巻雅夫: 胃静脈瘤からの出血を反復した無痛性慢性石灰化膵炎の 1 例. *胆と膵* **4**: 1419-1424, 1983.
- 27) 紺田健彦, 市田隆文, 康山俊学, 井上恭一, 佐々木博, 伊藤 博, 岡空達夫, 岡本英三: 原因不明の門脈, 肝静脈閉塞症に合併した Focal nodular hyperplasia の 1 例. *肝臓* **24**: 1429-1437, 1983.
- 28) 若林泰文, 田中三千雄, 渋谷 隆, 野尻裕之, 稲土修嗣, 窪田芳樹, 島田一彦, 藤倉信一郎, 齊藤清二, 佐々木博, 鈴木康将, 宗像周二, 麓 耕平, 田近貞克, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 特異な内視鏡像を呈した Lymphangiectasia による十二指腸腫瘍の 1 例. *Gastroenterol. Endosc.* **25**: 740-747, 1983.
- 29) 宮林千春, 小島 隆, 紺田健彦, 青山圭一, 柴田 貢, 市田隆文, 樋口清博, 中野 護, 井上恭一, 佐々木博, 五十嵐良一, 諸橋正昭: 特異な皮膚病変を伴った B 型急性肝炎: 成人 Gianotti 病の 1 例. *肝臓* **24**: 1175-1181, 1983.
- 30) 清水幸裕, 市田隆文, 宮際 幹, 中野 護, 井上恭一, 佐々木博, 島田一彦: 緊急 T A E 療法により腹腔内出血を止血し得た肝細胞癌の 1 例. *肝胆膵* **7**: 797-802, 1983.
- 31) 阿部要一, 伊藤 博, 吉田真佐人, 鈴木修一郎, 榎淵統一, 桐山誠一, 永瀬敏明, 藤田敏雄, 康木芳昭, 藤巻雅夫, 中野 護, 齊藤清二, 窪田芳樹: 総胆管カルチノイドの 1 例. *胃と腸* **18**: 543-548,

1983.

32) 龍村俊樹, 津田基晴, 石坂伸太郎, 笠島 学, 山本恵一, 藤倉信一郎, 田中三千雄: IgA Type myeloma 経過中に合併した amyloidosis による ischemic colitis の1例. 胃と腸 18: 531-536, 1983.

33) Kojima T., Konda T., Higuchi K., Shibata M., Aoyama K., Ichida T., Inoue K., Sasaki H., Imoto T: Immunohistochemical Investigation of Hepatitis B Virus (HBV) Associated Antigens in Liver Tissues in HBsAG Carrier Associated with simultaneous Hepatitis A virus (HAV) infection. J. Clin. Electron. Microscopy 15: 434, 1982. (昭和57年度追加)

34) Kojima T.: Immune Electron Microscopic Study of Hepatitis B Virus Associated Antigens in Hepatocytes. Gastroenterol. Jap. 17: 558 - 575, 1982. (昭和57年度追加)

35) Ichida T., Kojima T., Shibata M., Matsui S., Inoue K., Sasaki H.: Ultrastructural Study of Mallory Bodies in Human Hepatocellular Carcinoma. J. Clin. Electron. Microscopy 15: 426, 1982. (昭和57年度追加)

36) Shibata M., Kojima T., Aoyama K., Konda T., Ichida T., Inoue K., Sasaki H.: Ultrastructural Studies of The Liver In Hepatitis A. J. Clin. Electron. Microscopy 15: 435, 1982. (昭和57年度追加)

◆ 総 説

1) 佐々木博, 樋口清博, 中野 護, 井上恭一, 渡辺悟志, 芦田雅彦, 野本 実, 市田文弘: 原発性胆汁性肝硬変の周辺疾患—とくにAMA陰性例, Overlapping syndrome を中心に—. 肝胆膵 7: 237-243, 1983.

2) 佐々木博: 原発性胆汁性肝硬変. 臨床医 9: 1382-1384, 1983.

3) 井上恭一: 無症状の慢性肝炎. medicina 20: 2378-2379, 1983.

4) 井上恭一, 樋口清博, 佐々木博: 原発性胆汁性肝硬変の診断基準と問題点. 肝胆膵 7: 185-190, 1983.

5) 中野 護, 佐々木博: 腹部腫瘤. 臨床医 9: 64-65, 1983.

6) 市田隆文, 佐々木博: 肝細胞癌. 検査と技術 11: 10-17, 1983.

7) 藤巻雅夫, 麓 耕平, 田中三千雄: 食道粘膜生検. 外科 Mook 33: 33-41, 1983.

◆ その他

1) 佐々木博, 瀧野辰郎: シンポジウム「アルコールとB型肝炎」. 肝臓 24: 1326-1346, 1983.

2) 佐々木博: 薬物と肝臓—中毒性肝障害. 富山県医報 866: 4-5, 1983.

3) 井上恭一, 市田隆文, 佐々木博: 切除不能肝細胞癌に対する腫瘍塞栓療法の治療成績. 富山県医報 868: 16-21, 1983.

4) 市田隆文, 井上恭一: パネルディスカッション「肝腫瘍に対する腹腔鏡と腹部血管造影の診断能の対比」. Gastroenterol. Endosc. 25: 1999-2001, 1983.

5) 鈴木 宏, 佐々木博: パネルディスカッション「非A非B型肝炎をめぐって」. 日消誌 80: 1664-1668, 1983.

◆ 学会報告

1) 小島 隆, 佐々木博: シンポジウム「免疫性肝障害」B型肝炎における肝細胞と浸潤リンパ球との interaction に関する免疫電顕による検討. 第69回日本消化器学会総会, 1983, 4, 大阪.

2) 井上恭一, 小島 隆: シンポジウム「アルコールとB型肝炎」常習飯酒家のHBV関連抗原抗体と組織像との関連について. 第19回日本肝臓学会総会, 1983, 7, 久留米.

3) 田中三千雄, 藤倉信一郎: シンポジウム「色素内視鏡の成果と今後の展望」消化吸収機能へのアプローチ. 第26回日本消化器内視鏡学会総会, 1983, 11, 大阪.

4) 市田隆文, 井上恭一: パネルディスカッション—血管造影の立場から—肝腫瘍の診断. 第25回日本消化器内視鏡学会総会, 1983, 5, 東京.

5) 齊藤清二, 田中三千雄: パネルディスカッション「潰瘍治癒判定」消化性潰瘍の内視鏡的治癒判定における問題点と色素染色法併用の意義. 第26回日本消化器内視鏡学会総会, 1983, 11, 大阪.

6) 稲土修嗣, 田中三千雄, 板東 毅, 若林泰文, 七沢 洋, 野尻裕之, 窪田芳樹, 島田一彦, 藤倉信一郎, 齊藤清二, 佐々木博: ワークショップ「消化—吸収」十二指腸炎粘膜の形態と機能に関する検討. 第25回日本消化器病学会, 小腸研究会, 1983, 10, 山口.

7) Ichida T., Higuchi K., Inoue K., Sasaki H.: Intraarterial high Dose push injection of Cis-diamminedichloroplatinum to liver tumor. 13th international congress of chemotherapy, 1983, 8-9, Vienna.

8) Ichida T., Soga K., Miyagiwa M., Inoue

K., Sasaki H. : Transcatheter arterial embolization therapy by gelform particles soaked in adriamycin for hepatocellular carcinoma. 13th International congress of chemotherapy, 1983, 8-9, Vienna.

9) Higuchi K., Nakano M., Ichida T., Inoue K., Sasaki H. : Enhancement of natural killer activity by Bestatin in patients with primary liver cancer. 13th International congress of chemotherapy, 1983, 8-9, Vienna.

10) 井上恭一, 樋口清博, 小島 隆, 青山圭一, 柴田 貢, 中野 護, 佐々木博, 井本 勉: HBs 抗原キャリアと A 型急性肝炎重感染例における肝内 H B V 関連抗原の組織免疫学的検討. 第80回日本内科学会講演会, 1983, 4, 大阪.

11) 紺田健彦, 小島 隆, 中野 護, 樋口清博, 青山圭一, 松井俊二郎, 井上恭一, 佐々木博: B 型肝炎各種病態下における血中 HBsAg/IgM および HBsAg/IgG complexes の検討. 第69回日本消化器病学会総会, 1983, 4, 大阪.

12) 島田一彦, 藤倉信一郎, 青山圭一, 田中三千雄, 小島 隆, 佐々木博: 終末回腸リンパ小節および周辺小腸上皮内リンパ球 subsets の解析—単クローン性抗体による免疫組織化学的検討. 第69回日本消化器病学会総会, 1983, 4, 大阪.

13) 青山圭一, 小島 隆, 松井俊二郎, 紺田健彦, 樋口清博, 柴田 貢, 市田隆文, 中野 護, 井上恭一, 佐々木博: 単クローン性抗体を用いた免疫組織化学的方法による肝組織内 T リンパ球の subsets の検討. 第69回日本消化器病学会総会, 1983, 4, 大阪.

14) 康山俊学, 古谷田裕久, 井上恭一, 佐々木博: 各種肝疾患における肝組織中 S O D 活性について. 第25回日本消化器学会, 大会, 1983, 10, 山口.

15) 島田一彦, 藤倉信一郎, 稲土修嗣, 窪田芳樹, 松井俊二郎, 小島 隆, 田中三千雄, 佐々木博: 十二指腸リンパ節におけるリンパ球の解析—単クローン性抗体による免疫組織学的検討. 第25回日本消化器病学会, 大会, 1983, 10, 山口.

16) 松井俊二郎, 青山圭一, 小島 隆, 紺田健彦, 柴田 貢, 樋口清博, 市田隆文, 中野 護, 井上恭一, 佐々木博: B 型肝炎における肝細胞障害機序に関する免疫電顕的研究: 肝組織内浸潤リンパ球の解析および肝細胞膜結合 IgG の検討. 第19回日本肝臓学会総会, 1983, 7, 久留米.

17) 市田隆文, 小島 隆, 柴田 貢, 松井俊二郎,

井上恭一, 佐々木博: ヒト肝細胞癌の細胞質内変化とくに封入体様構造に関する電子顕微鏡的研究. 第19回日本肝臓学会総会, 1983, 7, 久留米.

18) 市田隆文, 紺田健彦, 康山俊学, 柴田 貢, 小島 隆, 井上恭一, 佐々木博: 成人の肝 Focal nodular hyperplasia の電子顕微鏡的検討. 第19回日本肝臓学会総会, 1983, 7, 久留米.

19) 野本 実, 湯之上健一, 岸 裕, 吉田俊明, 市田文弘, 市田隆文: 診断が困難であった肝原発悪性腫瘍の3例. 第19回日本肝臓学会総会, 1983, 7, 久留米.

20) 青柳 豊, 本間 明, 市田文弘, 市田隆文: ヒトアルファフェトプロテイン(AFP)の臨床生化学的研究(第8報). 糖鎖構造を指標とした癌性および非癌性AFPの分子識別. 第19回日本肝臓学会総会, 1983, 7, 久留米.

21) 藤倉信一郎, 田中三千雄, 稲土修嗣, 窪田芳樹, 野尻裕之, 島田一彦, 佐々木博: 2チャンネル型 Ropeway 式小腸鏡の試作. 第25回日本消化器内視鏡学会総会, 1983, 5, 東京.

22) 野尻裕之, 南部修二, 板東 毅, 若林泰文, 七沢 洋, 稲土修嗣, 窪田芳樹, 島田一彦, 紺田健彦, 藤倉信一郎, 斉藤清二, 田中三千雄, 佐々木博: 内視鏡像が経時的に変化した胃 Teleangiectasia による吐血の1例. 第26回日本消化器内視鏡学会総会, 1983, 11, 大阪.

23) 米川元樹, 葛西洋一, 西坂 剛, 鹿島研司, 九鬼 穰, 七沢 洋, 田中三千雄: 内視鏡用光ファイバーを用いたレーザー光の均一照明法における問題点. 第26回日本消化器内視鏡学会総会, 1983, 11, 大阪.

24) 米川元樹, 葛西洋一, 西坂 剛, 鹿島研司, 九鬼 穰, 七沢 洋, 田中三千雄: 各種レーザー内視鏡用光ファイバーによる集光・拡散法の比較検討. 第26回日本消化器内視鏡学会総会, 1983, 11, 大阪.

25) 西坂 剛, 鹿島研司, 九鬼 穰, 米村元喜, 米川元樹, 葛西洋一, 七沢 洋, 田中三千雄, 町田晴彦: スペックル干渉法の内視鏡的応用(第2報). 第26回日本消化器内視鏡学会総会, 1983, 11, 大阪.

26) 七沢 洋, 田中三千雄, 米川元樹, 葛西洋一, 江崎昌俊, 平塚秀雄, 西坂 剛: 内視鏡的コアグレーションにおけるレーザーとマイクロ波の比較—基礎的検討—. 第26回日本消化器内視鏡学会総会, 1983, 11, 大阪.

27) 渋谷 隆, 斉藤清二, 若林泰文, 東 貢, 稲土修嗣, 野尻裕之, 窪田芳樹, 田中三千雄, 佐々木博: 改良型十二指腸ファイバースコープ(DVO-

S, DVO-WX)の使用経験—特にスコープの短尺化による損失について—。第26回日本消化器内視鏡学会総会, 1983, 11, 大阪。

28) 市田隆文, 宮際 幹, 松井俊二郎, 小島 隆, 井上恭一, 佐々木博: ヒト肝細胞癌の類洞形成細胞に関する電子顕微鏡的研究。第15回日本臨床電子顕微鏡学会総会, 1983, 9, 新潟。

29) 藤倉信一郎, 田中三千雄, 稲土修嗣, 野尻裕之, 窪田芳樹, 島田一彦, 佐々木博: Peyer 板の微細構造の検討。第15回日本臨床電子顕微鏡学会総会, 1983, 9, 新潟。

30) 柴田 貢, 小島 隆, 青山圭一, 松井俊二郎, 紺田健彦, 市田隆文, 井上恭一, 佐々木博: A型急性肝炎における肝細胞障害機序—とくに免疫電顕による検討—。第15回日本臨床電子顕微鏡学会総会, 1983, 9, 新潟。

31) 窪田芳樹, 稲土修嗣, 野尻裕之, 島田一彦, 藤倉信一郎, 小島 隆, 田中三千雄, 佐々木博: 十二指腸炎の電顕的研究。第15回日本臨床電子顕微鏡学会総会, 1983, 9, 新潟。

32) 中野 護, 紺田健彦, 康山俊学, 清水幸裕, 樋口清博: B型肝炎疾患における流血中免疫複合体の抗原抗体の同定について。第11回日本臨床免疫学会総会, 1983, 6, 京都。

33) 樋口清博, 中野 護, 清水幸裕, 青山圭一, 康山俊学, 齊藤清二: 急性ウイルス性肝炎における血中インターフェロン α の検討—NK活性との関連について—。第11回日本臨床免疫学会総会, 1983, 6, 京都。

34) 井上恭一, 康山俊学, 古谷田裕久, 佐々木博, 堀越葉子, 荻田善一: 肝疾患における肝組織内SODの電気泳動的解析。第20回日本臨床代謝学会総会, 1983, 2, 東京。

35) 荻田善一, 堀越葉子, 井上恭一, 佐々木博: 組織内SODの電気泳動的解析法。第20回日本臨床代謝学会総会, 1983, 2, 東京。

36) 宮際 幹, 市田隆文, 紺田健彦, 康山俊学, 井上恭一, 佐々木博: 肝腫瘍に対する cisplatin の治療効果。第21回日本癌治療学会総会, 1983, 10, 名古屋。

37) 野尻裕之, 島田一彦, 青山圭一, 樋口清博, 田中三千雄, 井上恭一, 佐々木博: 超音波による胃癌深達度の検討。第42回日本超音波医学会, 1983, 5, 東京。

38) 七沢 洋, 田中三千雄, 米川元樹, 葛西洋一, 北 達哉, 大倉一郎, 九鬼 穰, 西坂 剛: レーザー光化学療法の基礎的研究—レーザー光照射による

感光色素の変化—。第4回日本レーザー医学会大会, 1983, 11, 仙台。

39) 七沢 洋, 田中三千雄, 米川元樹, 葛西洋一, 江崎昌俊, 平塚秀雄, 九鬼 穰, 鹿島研司, 西坂 剛: 組織凝固法におけるマイクロ波とレーザーの比較。第4回日本レーザー医学会大会, 1983, 11, 仙台。

40) 江崎昌俊, 平塚秀雄, 西坂 剛, 米川元樹, 七沢 洋: 消化管腫瘍に対する内視鏡的レーザー励起蛍光スペクトル分析。第4回レーザー医学会大会, 1983, 11, 仙台。

41) 米川元樹, 葛西洋一, 田中佑一, 黒田寛人, 七沢 洋, 田中三千雄, 九鬼 穰, 西坂 剛: ピコ秒レーザーを用いた感光色素負荷腫瘍組織の蛍光寿命測定。第4回日本レーザー医学会大会, 1983, 11, 仙台。

42) 西坂 剛, 九鬼 穰, 鹿島研司, 米村元喜, 米川元樹, 葛西洋一, 七沢 洋, 杉野芳宏: パルスレーザーを光源としたウォータージェットメス流線の解析。第4回日本レーザー医学会大会, 1983, 11, 仙台。

43) 西坂 剛, 鹿島研司, 九鬼 穰, 米川元樹, 葛西洋一, 七沢 洋, 田中三千雄: 1.32 μ m 線発振Nd-YAG レーザー光の生体作用に関する研究(I)。第4回日本レーザー医学会大会, 1983, 11, 仙台。

44) 九鬼 穰, 西坂 剛, 米川元樹, 葛西洋一, 七沢 洋, 田中三千雄: レーザー光化学治療の基礎的研究(III)—レーザー光照射角度と腫瘍内光強度分布—。第4回日本レーザー医学会大会, 1983, 11, 仙台。

45) 米川元樹, 葛西洋一, 七沢 洋, 田中三千雄, 九鬼 穰, 西坂 剛: Pulse laser による光化学治療の基礎的研究。第4回日本レーザー医学会大会, 1983, 11, 仙台。

46) 米川元樹, 葛西洋一, 七沢 洋, 田中三千雄, 九鬼 穰, 西坂 剛: レーザー光化学治療の基礎的研究(II)—腫瘍内温度と光化学作用—。第4回日本レーザー医学会大会, 1983, 11, 仙台。

47) 古谷田裕久, 山崎国男, 坂東 毅, 七沢 洋, 齊藤清二, 市田隆文, 中野 護, 井上恭一, 佐々木博, 小泉富美朝, 滝口智夫, 紺田 健: 成人T細胞白血病(ATL)の2例。第118回日本内科学会北陸地方会, 1983, 3, 金沢。

48) 松井俊二郎, 青山圭一, 樋口清博, 齊藤清二, 中野 護, 井上恭一, 佐々木博, 若木邦彦, 小泉富美朝: セファロスポリン系抗生物質によると思われる再生不良性貧血の1例。第119回日本内科学会北陸

地方会, 1983, 6, 富山.

49) 浅香充宏, 吉田耕司郎, 松本三千夫, 高田正信, 飯田博行, 水村泰治, 杉本恒明, 小島 隆, 佐々木博, 長谷川真常: 尿管管性アシドーシスを呈し原発性胆汁性肝硬変を合併した Sjögren 症候群の 1 例. 第119回日本内科学会北陸地方会, 1983, 6, 富山.

50) 南部修二, 松井俊二郎, 康山俊学, 樋口清博, 紺田健彦, 斎藤清二, 中野 護, 井上恭一, 佐々木博, 小泉富美朝: 著明な脾髄外造血を認めた myelofibrosis の 1 例. 第20回日本内科学会北陸地方会, 1983, 9, 金沢.

51) 井田一夫, 紺田健彦, 樋口清博, 中野 護, 井上恭一, 佐々木博, 小泉富美朝: 多発性骨髄腫の経過中に発生した急性単球性白血病の 1 剖検例. 日本内科学会第131回東海第121回北陸合同地方会, 1983, 11, 名古屋.

52) 島田一彦, 小島 隆, 七沢 洋, 野尻裕之, 窪田芳樹, 藤倉信一郎, 稲土修嗣, 斎藤清二, 田中三千雄, 佐々木博: 終末回腸リンパ濾胞における免疫グロブリン含有細胞の分布. 第50回日本消化器病学会北陸地方会, 1983, 5, 富山.

53) 坂東 毅, 島田一彦, 野尻裕之, 青山圭一, 康山俊学, 松井俊二郎, 樋口清博, 田中三千雄, 佐々木博, 麓 耕平, 伊藤 博, 藤巻雅夫: 腹部エコーグラムによる胃癌の描出 (第3報) リンパ節転移に関する検討. 第50回日本消化器病学会北陸地方会, 1983, 5, 富山.

54) 稲土修嗣, 田中三千雄, 野尻裕之, 七沢 洋, 窪田芳樹, 島田一彦, 藤倉信一郎, 斎藤清二, 佐々木博: 十二指腸絨毛形態の実体顕微鏡による計測. 第50回日本消化器病学会北陸地方会, 1983, 5, 富山.

55) 七沢 洋, 斎藤清二, 渋谷 隆, 東 貢, 青山圭一, 稲土修嗣, 松井俊二郎, 西村信行, 柴田 貢, 田中三千雄, 佐々木博: 最近経験した急性閉塞性胆管炎の 3 症例. 第50回日本消化器病学会北陸地方会, 1983, 5, 富山.

56) 宮林千春, 斎藤清二, 渋谷 隆, 東 貢, 若林泰文, 稲土修嗣, 野尻裕之, 樋口清博, 小島 隆, 田中三千雄, 佐々木博: 膵管癒合不全に合併した急性膵炎の 1 例. 第50回日本消化器病学会北陸地方会, 1983, 5, 富山.

57) 藤田敏雄, 伊藤 博, 鈴木修一郎, 桐山誠一, 楢淵統一, 阿部要一, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 樋口清博, 斎藤清二, 佐々木博: 早期胆管癌の 2 例. 第50回日本消化器病学会北陸地方会, 1983, 5, 富山.

58) 宮田龍和, 松本伸夫, 喜多一郎, 巴陵直彦, 可西右使, 奥田治爾, 渋谷 隆: レビンチューブ使用による P V シャント難治性腹水 6 例の検討一. 第50回日本消化器病学会北陸地方会, 1983, 5, 富山.

59) 風間嘉晶, 樋口清博, 古谷田裕久, 井田一夫, 窪田芳樹, 中野 護, 井上恭一, 佐々木博: 肝炎ウイルス重感染例に汎血球減少症を合併した 1 症例. 日本消化器病学会第59回東海第51回北陸合同地方会, 1983, 11, 名古屋.

60) 稲土修嗣, 田中三千雄, 坂東 毅, 若林泰文, 本間 保, 野尻裕之, 渋谷 隆, 島田一彦, 藤倉信一郎, 佐々木博, 斎藤清二: 十二指腸潰瘍辺縁部の粘膜形態に関する検討. 第52回日本消化器病学会北陸地方会, 1983, 12, 金沢.

61) 本間 保, 田中三千雄, 坂東 毅, 若林泰文, 稲土修嗣, 野尻裕之, 渋谷 隆, 島田一彦, 藤倉信一郎, 佐々木博, 斎藤清二: 十二指腸粘膜血流量の検討. 第52回日本消化器病学会北陸地方会, 1983, 12, 金沢.

62) 東 貢, 紺田健彦, 小島 隆, 中野 護, 井上恭一, 佐々木博: IgM 型 anti-HBc の臨床的意義. 第18回日本肝臓学会西部会, 1983, 11, 京都.

63) 南部修二, 青山圭一, 松井俊二郎, 康山俊学, 紺田健彦, 斎藤清二, 樋口清博, 市田隆文, 中野 護, 井上恭一, 佐々木博, 吉村裕之: 免疫学的検査により診断した肝蛭症の 1 例. 第18回日本肝臓学会西部会, 1983, 11, 京都.

64) 古谷田裕久, 南部修二, 清水幸裕, 宮林千春, 康山俊学, 樋口清博, 斎藤清二, 市田隆文, 井上恭一, 佐々木博, 若木邦彦, 小泉富美朝: 急性白血病に合併した肝真菌症の 2 剖検例. 第18回日本肝臓学会西部会, 1983, 11, 京都.

65) 長峯保郎, 西原英樹, 尾崎 潔, 上嶋 繁, 山下正己, 高橋 均, 橋本知子, 南野達夫, 井上博司, 榎本雅一, 諏訪雅男, 足立正彦, 足立幸彦, 山本俊夫, 小島 隆, 佐々木博: HBV 各種抗原抗体系の特異な推移を観察した B 型慢性肝炎の 1 例. 第18回日本肝臓学会西部会, 1983, 11, 京都.

66) 山崎国男, 市田隆文, 紺田健彦, 康山俊学, 松井俊二郎, 柴田 貢, 小島 隆, 中野 護, 井上恭一, 佐々木博: 腹腔鏡にて経過観察し得た亜急性肝炎の 1 例. 第41回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, 1983, 5, 富山.

67) 東 貢, 斎藤清二, 七沢 洋, 坂東 毅, 若林泰文, 稲土修嗣, 野尻裕之, 窪田芳樹, 島田一彦, 藤倉信一郎, 田中三千雄, 佐々木博: 色素内視鏡に

よる消化性潰瘍の治癒判定。第41回日本消化器内視鏡学会北陸地方会，1983，5，富山。

68) 清水幸裕，田中三千雄，渋谷 隆，七沢 洋，坂東 毅，若林泰文，稲土修嗣，野尻裕之，窪田芳樹，島田一彦，藤倉信一郎，斎藤清二，佐々木博，田沢賢次，藤巻雅夫，奥田治爾：拡大内視鏡観察し得た虫垂 adenoma の1例。第41回日本消化器内視鏡学会北陸地方会，1983，5，富山。

69) 麓 耕平，島崎邦彦，山田 明，笠木徳三，鈴木康将，宗像周二，真保 俊，藤田敏雄，田近貞克，唐木芳昭，長谷川詮，藤巻雅夫，斎藤清二，田中三千雄，山田雅之：上部消化管異物に対する内視鏡治療。第41回日本消化器内視鏡学会北陸地方会，1983，5，富山。

70) 津田基晴，龍村俊樹，石坂伸太郎，笠島 学，山本恵一，藤倉信一郎，田中三千雄：IgA myeloma に合併した ischemic colitis (transient type) の内視鏡所見。第41回日本消化器内視鏡学会北陸地方会，1983，5，富山。

71) 藤倉信一郎，坂東 毅，若林泰文，本間 保，稲土修嗣，野尻裕之，渋谷 隆，島田一彦，田中三千雄，佐々木博，斎藤清二：Ropeway 式小腸内視鏡検査によって発見しえた小腸潰瘍の3例。第42回日本消化器内視鏡学会北陸地方会，1983，12，金沢。

72) 坂東 毅，島田一彦，若林泰文，本間 保，稲土修嗣，野尻裕之，渋谷 隆，田中三千雄，佐々木博，斎藤清二：胃病変診断における超音波検査法の位置づけ。第42回日本消化器内視鏡学会北陸地方会，1983，金沢。

73) 高原昭美，田中三千雄，風間嘉晶，能澤明宏，舟木 淳，井田一夫，矢崎明彦，佐々木博：食道の微水平滑筋腫。第62回日本消化器内視鏡学会北陸地方会，1983，12，金沢。

74) 宮崎幹也，永井 晃，石坂伸太郎，横川雅康，山口敏之，杉山茂樹，笠島 学，富川正樹，上山武史，田中三千雄，斎藤清二，小泉富美朝，若木邦彦，森 彦博，谷野幹男：胃癌を合併した胃および食道十二指腸悪性リンパ腫の1例。第42回日本消化器内視鏡学会北陸地方会，1983，12，金沢。

75) 紺田健彦，康山俊学，中野 護，井上恭一，佐々木博，本 敦文，高 久晃，北川正信：頭蓋内白血病性腫瘍を形成した急性骨髄性白血病の1例。日本血液学会昭和58年度東海北陸合同地方会，1983，11，名古屋。

76) 藤田孝子，和田直樹，康山俊学，井上恭一：非A非B型肝炎の重症型 (subacute hepatic necrosis) の1症例。第204回日本小児科学会北陸地方会，

1983，9，金沢。

77) 中野 護，井上恭一，佐々木博，寺澤捷年：桂枝湯の T-cell subsets, mitogen 活性におよぼす効果について。第17回和漢シンポジウム，1983，9，富山。

78) 青山圭一，小島 隆，松井俊二郎，樋口清博，中野 護，井上恭一，佐々木博：単クローン性抗体を用いた酵素抗体法による肝組織内リンパ球の検討。第11回消化器と免疫研究会，1983，2，東京。

79) 渋谷 隆，斎藤清二，樋口清博，田中三千雄，佐々木博，阿部要一，伊藤 博，藤巻雅夫，三輪淳夫：慢性肝炎の内科的治療の限界。第14回日本脾臓病研究会，1983，4，大阪。

80) 市田隆文，中野 護，紺田健彦，康山俊学，松井俊二郎，柴田 貢，井上恭一，佐々木博：肝硬変に対する腹部血管造影の臨床的意義。第19回日本肝癌研究会，1983，7，久留米。

81) 宮際 幹，市田隆文，清水幸裕，紺田健彦，康山俊学，松井俊二郎，柴田 貢，中野 護，井上恭一，佐々木博，曾我憲二：TAE療法 of 適応拡大に関する臨床的検討。第19回日本肝癌研究会，1983，久留米。

82) 松井俊二郎，青山圭一，康山俊学，紺田健彦，柴田 貢，市田隆文，小島 隆，井上恭一，佐々木博：慢性肝炎と肝硬変の診断における腹腔鏡検査の意義。第6回腹腔鏡研究会，1983，5，東京。

83) 江口富士，早川清美，斎藤清二，泉 三郎，麓 耕平，藤倉信一郎，田中三千雄：内視鏡検査技師の教育内容に関する考察。第10回内視鏡パラメディカル研究会，1983，5，東京。

84) 紺田健彦，東 貢，中野 護，井上恭一，佐々木博：本院におけるHBワクチンの接種成績について。第4回富山消化器病研究会総会，1983，11，富山。

85) 坂東 毅，宮際 幹，若林泰文，本間 保，稲土修嗣，野尻裕之，島田一彦，藤倉信一郎，田中三千雄，佐々木博：正常例における胃超音波検査の盲点部位に関する検討。第4回富山消化器病研究会総会，1983，富山。

86) 高原昭美，田中三千雄，風間嘉晶，能澤明宏，舟木 淳，井田一夫，矢崎明彦，佐々木博：食道における微小平滑筋腫の2例。第4回富山消化器病研究会総会，1983，11，富山。